農業の実態をつかむ
農業センサスにご協力を

ことしの二月一日を期して農業センサスが行なわれます。この調査は農業や農家の姿を明らかにするために全国的な規模で行なわれるもので、農業関係の統計調査では、最も大きな国勢調査といえるものです。

農業センサスはわが国だけが行なっているのではなく、世界的規模で国連のFAO（食糧農業機構）の提唱で十年ごとに行なわれます。最近では一九六〇年に世界農林業センサスが行なわれていますが、現今のように農業が激しく変化している時代には、十年に一度の世界センサスでは現実の動きについていくことはできません。そこで十年ごとの中間の五年目にわが国独自の農業センサスを行なうことにしています。

現在日本の農業はさまざまな問題をかかえていますが、国や地方自治体も農家の生活を豊かにするために、また外国農業に負けないたくましい農業にするためにいろいろな施策を実施しています。

農業センサスからできる統計は施策を現実に合ったものにするための指針となるものです。

農家といっても自家菜園程度の世帯から、七けた、八けた農業といわれる大規模な農業まで、いろいろな違いがあります。規模や事情が違えば農業の施策に対する要求も期待も異なってきます。したがって現実に即した施策を実施しようとすれば、どんな農家世帯がどこにどのくらい分布しているのかを明らかにする必要があるわけです。以上のことを明らかにするのが農業センサスの一番大きな目的です。

この調査を実施するために全国で約一万二千人の指導員、約二十一万人の調査員が特別に任命され昭和四十年二月一日を期していっせいに戸別訪問して調査にあたります。この調査は統計法に基づく指定統計で、この調査でわかった個人の秘密は法律によって守られています。税金などの資料には、絶対に使いません。

本町では十五名の調査員が調査にあたりますので、ご協力くださるようお願いします。

調査員は次の方々です。

物集女―安田信行、早川保夫
　清水寿之助
寺戸―長谷川勤、山本進
　杉山重雄
森本―中楚重治、清水勝三
鶏冠井―鎌田貞三、木村清一
上植野―小嶋久一、民秋信一
　民秋繁三、仲沢清
向日―岡崎正

無火災へ意気込み
恒例の消防出ぞめ式

○…新春の行事、消防団恒例の出ぞめ式は、一月十日午前九時半から、夜半の雪で薄化粧した府営向日町競輪場の広場で盛大に行なわれた。

○…会場には、団員百八十二人と消防車六台が整列、和田副団長（団長代理）の年頭訓辞、岡崎町長が「住民の期待にこたえて伝統ある消防精神を発揮してほしい」とあいさつ。消防の発展に功績のあった優良団員五十一人と無火災地区（物集女、森本、向日）の表彰が行なわれた。このあと、鶴川知事代理と岩上警察署長の祝辞があった。

○…最後に放水訓練があり、六本のホースからいっせい放水、空中高く吹きあげ、この日の出ぞめ式をはなやかに色どった。

＝写真は力づよいいっせい放水

表彰された団員

◇京都府消防協会長表彰◇
精勤章　北浦　優（寺戸）
〃　島津　英夫（向日）
精勤章　斎藤隆太郎（物集女）
〃　清水　喜雄（森本）
〃　上辻　穂治（鶏冠井）
〃　井上　種夫（上植野）
〃　西村　春男（向日）
〃　志賀　敏夫（寺戸）

◇京都府消防協会乙訓支部長表彰◇
中塚　治夫（物集女）
山本延太郎（〃）
長谷川竹雄（寺戸）
稲本　正治（〃）
土井　三雄（森本）
中楚　茂治（〃）
生嶋　正巳（鶏冠井）
藤田日出雄（〃）
永井　明雄（上植野）
永井　久男（〃）
中楚　魁（向日）
川崎　恭一（〃）

◇向日町長表彰◇
安田　義信・春田　貞夫
植田　八郎・中村　陳夫
安田　茂（以上物集女）
長谷川新之・薮内純一郎
佐々木利明・五十棲　勉
西林　正明・山本　豊三（以上寺戸）
清水　浩史・清水　重和
清水　耕三・一口　幹男
和田　秀夫（以上森本）
本田　喜作・生嶋　実
生嶋与四郎・大西　武雄
渡辺　勇（以上鶏冠井）
永井　太一・藤田　清
中小路　一・永井　長次
植田　安秋（以上上植野）
中村捨次郎・岸上　伊一
永野　秀・長谷川正雄
横山潤一郎（以上向日）

毎月1日は京都府　火災"ゼロ"の日
向日町消防団

水道管が泣いている
早く『オーバー』をきせて

「ぼくは、みなさんがスヤスヤねている暖かい部屋の外に立って、どんな寒い夜でも、いつでも、みなさんのご用ができるようにジットがまんしています。でも、最近の寒さには、もうガマンできなくなりました。一日も早く着物をきせて下さい。」

みなさんのお宅の水道管は、みんなこう叫んでいます。そのままにしておいたら凍えたり、破裂してしまいます。一日も早く、ナワやムシロなどを厚くまいて下さい。

薄いと雨や雪の水がシミこんで凍りつき、かえって悪いです。

もし凍った場合は、ぬるま湯でとかして下さい。素人が火であぶるのは破裂の原因になります。

破裂など故障のときは、水道課へすぐ連絡して下さい。

一万二千人の有権者

ことしの選挙に使う基本選挙人名簿の登録人員が、十二月二十日に確定した。

有権者は一万一千八百四十人（男五千七百六十五人、女六千七十五人）で前年同期に比べると千四百四十七人の増加。また新有権者は前年同期より二十八人多く、三百二十一人（男百九十九人・女百二十二人）となった。

部落別の有権者別表のとおり。

部落名	男	女	計
物集女	436	406	842
寺戸	2,671	2,841	5,512
森本	703	687	1,390
鶏冠井	586	642	1,228
西向日	387	439	826
上植野	555	588	1,143
向日	427	472	899
計	5,765	6,075	11,840

消防短信

ことしの消防団各部の役員が決まりました。団員百九十一名、消防車七台を備えた力づよい防火陣です。

役員は次のとおり。

団長　辻山　一雄（向日）
副団長　和田　弁一（物集女）
〃　斎藤　定雄（寺戸）

第一部（物集女）
部長　藤田　治
副部長　黒田　源治
班長　山本延太郎
〃　安田　重雄
〃　中塚　治夫
〃　斎藤隆太郎

第二部（寺戸）
部長　長谷川竹雄
副部長　岡田　清治
〃　稲本　昭治
班長　長谷川治雄
〃　長谷川鉄太郎
〃　中村　茂
〃　中村　義之

第三部（森本）
部長　清水　重和
副部長　中楚　茂治
班長　清水　浩史
〃　安田　弘
〃　中楚　孝男
〃　辻山　忠夫

第四部（鶏冠井）
部長　生嶋　実
副部長　生嶋与四郎
班長　渡辺　勇
〃　大西　武雄
〃　五十棲幸光
〃　片山　実

第五部（上植野）
部長　仲沢　清
副部長　永井　勇
班長　森　洋
〃　民秋　隆
〃　清水　増行
〃　小林　英三

第六部（向日）
部長　山道　巧
副部長　片山　俊次
班長　永野　秀
〃　岸上　伊一
〃　岡村　博
〃　須田　俊和

公明選挙シリーズ
息子の心配

横浜市　江森誠一郎

受付で投票用紙をもらいながら私は、ふと二日前の夕食時のことを思い出していた。

その晩、家族で食卓をかこんでいるとき、長男の正一が、きょう学級委員の選挙があったという話をした。正一は、成績や人格の点からAがふさわしいと思ったが、ふだん鉛筆などをくれるBに投票しなければ悪い気がしたので、Bに投票したというのだ。

私は正一の話を聞きながら、小学校六年生になったばかりの正一がこんな考え方をするということは、やはり現在の社会の影響なのだろうか。いささか驚き、こういう考え方を持ちながら成長していった結果はどうなるのだろうと多少心配にもなって来て、

「学級委員というのは、みんなの代表なのだから、りっぱだと思う人のほうを選ぶのが、ほんとうだよ」と注意した。

そのときのことを思い出しながら私は、やはり高山さんに投票しようと心に決めた。正一に言ったことは私も実行することが、子供の将来を考えてやることにつながっているのだという思いが、胸の中で感傷的にふくらんだ。無理に置いていかれた品物だけれど、川野さんには、気持ちをこわさないようにして品物を返してくればいいと思った。私は投票を済ますと、さっぱりした気分で投票所を出た。

投票日から数日たった日曜日、川野さんの運動員宅に品物を返しにいってきた妻が、その話をしたあと、何かを思い出したように、

「川野さんのところで品物を持って来たときね、正一は話を聞いていたのよ」と言った。

「――」

「正一の選挙の話、よく考えてみたら、学級委員の選挙は一ヵ月前にあったの。そうすると、この間の話は作り話で、私たちをそれとなくためしたんじゃないかと思うの」

私は思わず、けしきばんだ。

「親をためす手なんて、けしからんな！」

「ですけど――川野さんのところで来た晩、正一があの品物もらっていいのか、選挙違反にならないかって、しつこくきいたんですもの。私がいいかげんな返事をしたので心配になって、いっしょうけんめいであんな話を考えたんだと思うわ。悪いといえば、あのときに、はっきりした態度をとらなかった私たちよ」

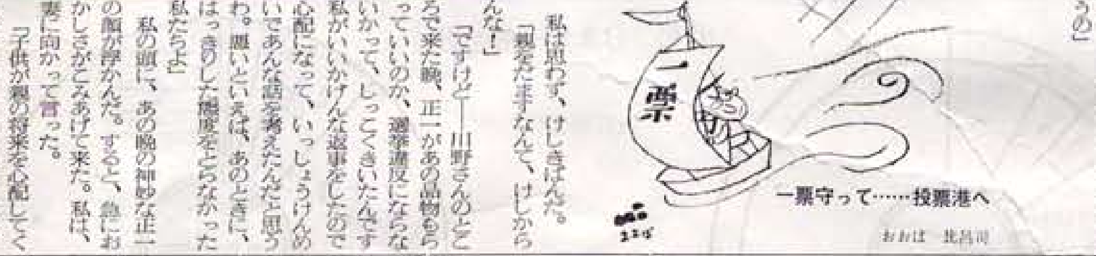
私の頭に、あの晩の神妙な正一の顔が浮かんだ。すると、急におかしさがこみあげて来た。私は、妻に向かって言った。

「子供が親の将来を心配してくれるということも、あるんだな」

（公明選挙コント集入選作品）

一票守って……投票港へ

おおば　比呂司

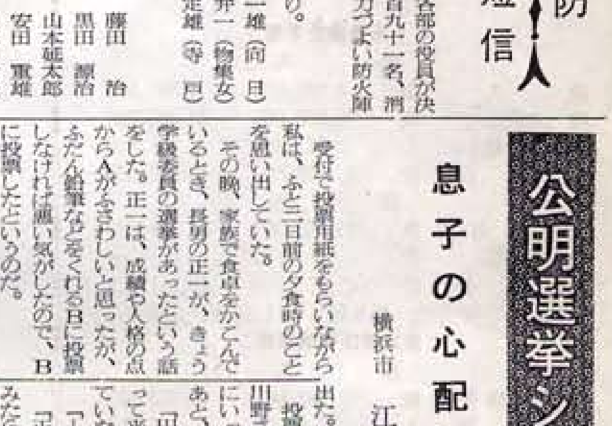


みなさんがお買いになっているタバコには、タバコ消費税が含まれており、お買いになった店のある町や村に納められます。タバコ1箱の税金は、少額ですが毎月約120万が、向日町に納められます。

ピース	4円73銭	いこい	5円91銭
ハイライト	8円27銭	スリーA	7円9銭
新生	4円73銭	バット	3円55銭

ストーブはいつも手入れを

「ねえー、わたしもたまにはきれいにしてくれないと……事故のもとよ」



陸・海・空　自衛官募集

試験　いつでも受験できる
年令　18…25才（学歴は問いません）
入隊　受験から約1ヶ月
給与　11,400円（衣食住支給）
受付　向日町役場総務課